



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 3 日

上場会社名 **セガサミーホールディングス株式会社** （コード番号：6460 東証第 1 部）

（URL <http://www.segasammy.co.jp>）

代 表 者 代表取締役会長兼社長 里見 治

問合せ先責任者 経理部長 清水 俊一

TEL：(03) 6215 - 9955

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等の計算につきましては、簡便な方法を採用しております。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 (内容) -

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容) 連結 (新規) 8 社 (除外) 3 社 持分法 (新規) - (除外) -

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	100,528	-	17,592	-	17,092	-	10,703	-
17 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	515,668	-	105,089	-	104,432	-	50,574	-

	1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	85 63	85 40
17 年 3 月期第 1 四半期	-	-
(参考)17 年 3 月期	410 53	400 95

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当グループの主力事業のひとつである遊技機事業におきましては、前期においてロデオブランドとして販売を開始したパチスロ遊技機『鬼武者 3』が当第 1 四半期においても好調に推移し、50 千台 (前期からの累計 119 千台) を販売いたしました。また、株式会社三洋物産のパチンコ遊技機「海物語」シリーズをモチーフに当グループが開発・製造を手掛けたパチスロ遊技機『パチスロ海物語』(販売元: 株式会社三洋販売) を出荷し、63 千台を販売するなど、パチスロ遊技機全体で 153 千台の販売実績を残しました。

一方、パチンコ遊技機では、従来よりおこなっている開発体制および営業体制の強化が奏効しており、ホールやユーザーからの信用・ブランド力の向上が見られております。なお、新筐体採用第 1 弾となった『CRチョコロQ』を市場に投入し、販売台数は 25 千台となりました。

アミューズメント機器事業におきましては、国内において『UFOキャッチャー』をはじめとするプライズ機の販売が一巡したものの、前期に投入した『三国志大戦』が引き続き好評を博しました。

アミューズメント施設事業におきましては、『甲虫王者ムシキング』が絶大な人気を誇り設置台数とカード販売枚数を伸ばしており、『オシャレ魔女 ラブ&ベリー』も小学生女子を中心に人気が増し、好評を博している『三国志大戦』も施設関連の売上に大きく貢献いたしました。なお、当第1四半期中の新規出店は、『フェスティバルウォーク蘇我』がオープンするなど5店舗となり、閉店は12店舗、当第1四半期末店舗数は470店舗となっております。

コンシューマ事業におきましては、ゲームソフト販売の分野において、平成17年6月に販売開始したGBA版『甲虫王者ムシキング～グレイテストチャンピオンへの道～』が計画を上回る販売本数を記録するなど、当第1四半期の販売本数は、日本84万本、米国38万本、欧州64万本、合計186万本となりました。

以上の結果、当第1四半期における連結業績は、売上高1,005億28百万円、経常利益170億92百万円、四半期純利益は107億3百万円となり、概ね計画どおりに推移しております。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	434,935	262,023	60.2	2,095 75
17年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)17年3月期	438,991	258,954	59.0	2,067 91

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は、前期末と比較して40億55百万円減少し4,349億35百万円となりました。株主資本は、配当金支払いがあった一方で、四半期純利益による利益剰余金増加があったため、前期末と比較して30億69百万円の増加となり、株主資本比率においても1.2ポイント増加し、60.2%となりました。

### 3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

当第1四半期の業績は、概ね計画どおりに推移しております。したがって、現時点では平成17年5月24日付発表の中間期・通期の業績予想数値に変更はありません。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末		前第1四半期末		前連結会計年度	
	(平成17年6月30日現在)		(平成16年6月30日現在)		(平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
1. 現金及び預金	156,827		—		152,277	
2. 受取手形及び売掛金	49,159		—		76,922	
3. たな卸資産	35,789		—		32,001	
4. その他	24,393		—		21,260	
流動資産合計	266,168	61.2	—	—	282,461	64.3
II 固定資産						
1. 有形固定資産	77,338	17.8	—	—	73,187	16.7
2. 無形固定資産	11,976	2.7	—	—	10,040	2.3
3. 投資その他の資産	79,450	18.3	—	—	73,300	16.7
固定資産合計	168,766	38.8	—	—	156,529	35.7
資産合計	434,935	100.0	—	—	438,991	100.0
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	53,292		—		57,139	
2. 短期借入金	15,541		—		10,023	
3. 1年内償還予定社債	2,818		—		3,278	
4. その他	32,698		—		39,826	
流動負債合計	104,350	24.0	—	—	110,268	25.1
II 固定負債						
1. 社債	25,938		—		25,788	
2. 新株予約権付社債	4,943		—		5,322	
3. 長期借入金	11,009		—		11,118	
4. その他	16,375		—		19,036	
固定負債合計	58,265	13.4	—	—	61,265	14.0
負債合計	162,616	37.4	—	—	171,533	39.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	10,295	2.4	—	—	8,503	1.9
(資本の部)						
I 資本金	27,481	6.3	—	—	27,291	6.2
II 資本剰余金	168,593	38.8	—	—	176,302	40.2
III 利益剰余金	144,752	33.3	—	—	133,760	30.5
IV 土地再評価差額金	△ 6,541	△ 1.5	—	—	△ 6,541	△ 1.5
V その他有価証券評価差額金	10,879	2.5	—	—	10,792	2.4
VI 為替換算調整勘定	△ 9,803	△ 2.3	—	—	△ 9,425	△ 2.1
VII 自己株式	△ 73,338	△ 16.9	—	—	△ 73,225	△ 16.7
資本合計	262,023	60.2	—	—	258,954	59.0
負債、少数株主持分及び資本合計	434,935	100.0	—	—	438,991	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	100,528	100.0	—	—	515,668	100.0
II 売上原価	62,037	61.7	—	—	304,109	59.0
売上総利益	38,491	38.3	—	—	211,558	41.0
III 販売費及び一般管理費	20,899	20.8	—	—	106,469	20.6
営業利益	17,592	17.5	—	—	105,089	20.4
IV 営業外収益	400	0.4	—	—	2,920	0.6
V 営業外費用	900	0.9	—	—	3,576	0.7
経常利益	17,092	17.0	—	—	104,432	20.3
VI 特別利益	1,383	1.4	—	—	5,103	1.0
VII 特別損失	714	0.7	—	—	20,054	3.9
税金等調整前四半期(当期)純利益	17,760	17.7	—	—	89,482	17.4
法人税等	6,722	6.7	—	—	38,089	7.4
少数株主損益	334	0.3	—	—	819	0.2
四半期(当期)純利益	10,703	10.7	—	—	50,574	9.8

### 3. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	その他事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	49,710	12,682	21,013	11,542	5,580	100,528	—	100,528
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	123	31	10	61	247	473	(473)	—
計	49,833	12,713	21,023	11,604	5,827	101,002	(473)	100,528
営業費用	31,626	12,279	20,341	13,655	5,847	83,751	(814)	82,936
営業利益又は営業損失(△)	18,206	433	681	△ 2,050	△ 20	17,251	340	17,592

前第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	その他事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	—	—	—	—	—	—	—	—
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	—	—	—	—
営業費用	—	—	—	—	—	—	—	—
営業利益又は営業損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	—

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	その他事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	280,109	63,304	83,193	65,341	23,719	515,668	—	515,668
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	32	16,535	125	115	746	17,555	(17,555)	—
計	280,141	79,840	83,319	65,456	24,466	533,223	(17,555)	515,668
営業費用	176,210	72,416	77,847	74,266	25,007	425,748	(15,169)	410,578
営業利益又は営業損失(△)	103,930	7,423	5,472	△ 8,809	△ 541	107,475	(2,386)	105,089